

現在、令和元年10月25日の大雨被害を契機に、千葉県や流域市町村が連携を図りながら、様々な水害対策を進めており、市としても内水対策に取り組んでいるところです。

引き続き、県や流域町村と連携して、この取り組みを進めるとともに、令和5年9月8日の大雨を踏まえた一層の内水対策に取り組んでいきます。(以下のとおり、方針が決まりました)

令和5年9月8日の大雨 時間最大雨量78mm 総雨量405mm

令和5年9月8日の大雨に対し家屋等の浸水被害ゼロを目指す

茂原市の内水対策

【下水道事業】

雨水管理総合計画の推進
(増補管・雨水管・貯留施設の整備)

床上浸水被害への対応箇所(15箇所)

- ④西町水門 ⑤早野水門 ⑥長清水水門 ⑦早野明光
⑧笹塚 ⑨中の島排水機場 ⑫高師五反田水門
⑭腰当水門 ⑮腰当下宿水門 ⑯川代排水機場
⑰高師樋管 ⑳折戸橋北側樋管 ㉑鹿島川
⑳折戸橋東側樋管(北側) ㉒折戸橋東側樋管(南側)

床下浸水被害への対応箇所(9箇所)

- ③緑町樋管 ⑩大芝 ⑬道目亀水門 ⑱東郷地先水門
⑲野巻戸水門 ㉓上永吉冬田樋管 ㉔八王子橋上流樋管
㉕東郷水門

*下水道合流区域

【内水対策関連事業】

既存排水施設的能力強化
貯留施設の新設等

床上浸水被害への対応箇所(6箇所)

- ②鷺巣稻荷前水門 ⑪酒盛橋樋管
⑲藤根排水機場 ㉖酒盛橋樋管西側水路
㉗早稲田橋東側樋管 ㉘乗川流域

床下浸水被害への対応箇所(6箇所)

- ①墨田東口水門 ⑰渋谷排水機場
㉙川間排水機場 ㉚小林樋管
㉛関戸川 ㉜旧関戸川

※アンダーラインは、令和元年10月25日の大雨を踏まえ、床上浸水被害を防ぐ内水対策を計画している箇所(一部実施中)



雨水流出抑制の強化

田んぼダムの取り組み拡大、既存ため池等の貯留機能を最大限に活用

■ 対策方針

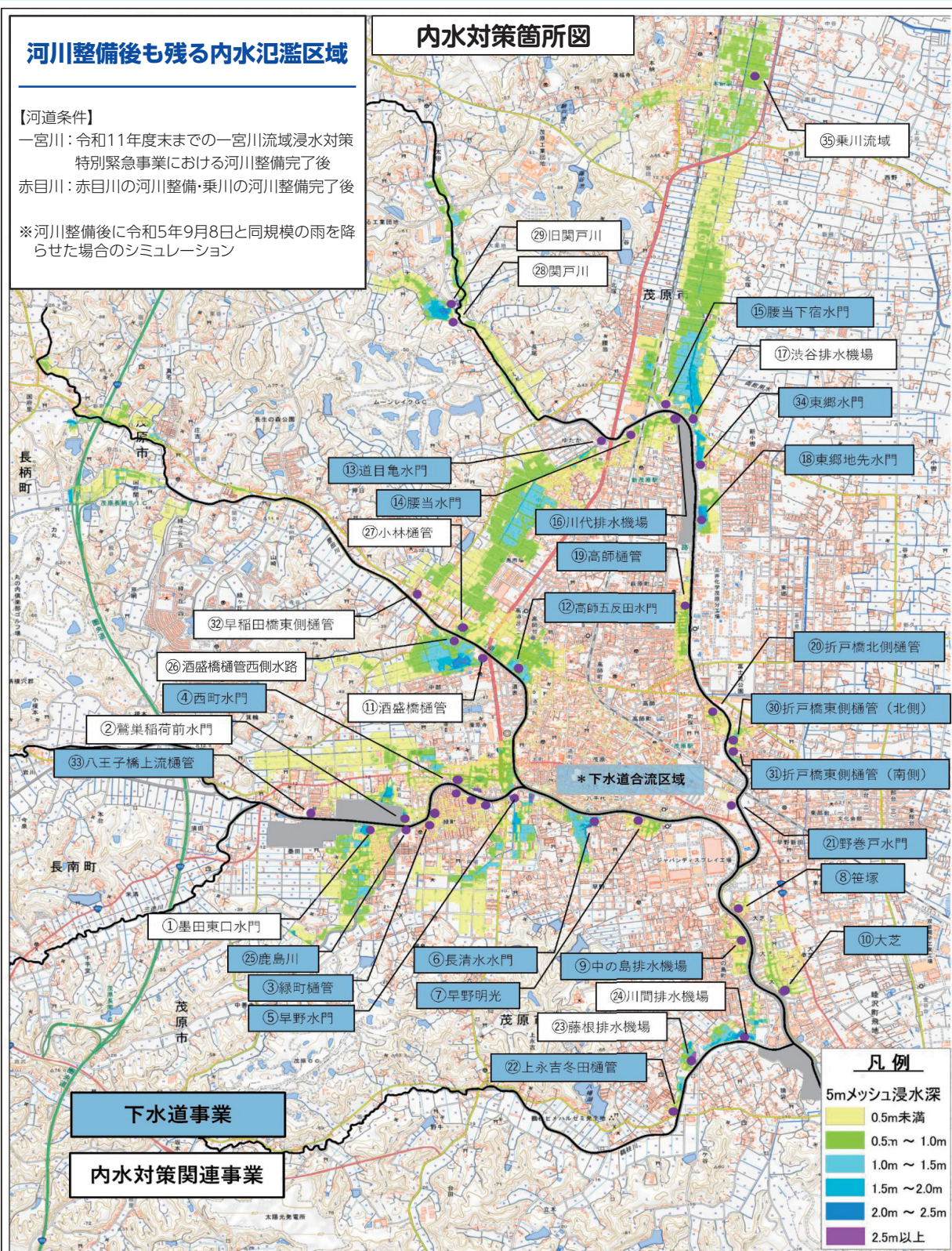
内水対策検討業務委託の検討結果を踏まえ、令和5年9月8日と同規模の降雨に対して、**家屋等の浸水被害ゼロ**を目指し、下水道事業と内水対策関連事業の両輪で、床上浸水被害を受けた地域から順次取り組みます。

また、田んぼダムの取り組み拡大や既存ため池の貯留機能の活用によって、**雨水流出抑制を強化**し、河川への負担軽減を図ってまいります。

河川整備後も残る内水氾濫区域

※河川整備後に令和5年9月8日と同規模の雨を降
らせた場合のシミュレーション

内水対策箇所図



下水道課（川中島終末処理場） ☎ (23) 3128 FAX (23) 3126
土木建設課（7階） ☎ (20) 1536 FAX (20) 1605

※次回の掲載は、4月15日号を予定しています。